

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 6月 6日
住 所 越谷市東大沢2-33-45
県内企業等の名称 合同会社プロプラス
代表者役職 氏名 代表社員 川上政紀

合同会社プロプラス はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「価値ある生活の提供を企業理念とかけ、スタッフ全員がお客様に仕える、与える、絆をつなぐことにより、安心安全なサービスの提供に取り組む。」に基づき行動し、地域の発展に貢献する。
この考え方はSDGsと同じ目標を目指すものであり、社員一人一人が誠実に事業活動に取り組むことで、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	古着や在庫品などをリメイクや加工を行い、アパレル資材の廃棄物量の削減を図っていく。 <(現状値)2022年の数値> ①古着の買取量:20着 ②洋服のリメイク数:12着	<2030年に向けた指標> ①100着 ②100着 <取組開始3年後に向けた指標> ①45着 ②30着
社会	社員参加型の社会貢献活動を推進する。 <(現状値)2022年の数値> 街の美化活動に参加:年2回 延べ4名	<2030年に向けた指標> 年4回 延べ40名 <取組開始3年後に向けた指標> 年2回 延べ10名
経済	女性雇用や高齢者雇用を積極的に進め、多様な人材が活躍できる社会を目指す。 <(現状値)2022年の数値> ①女性雇用:4名/5名 ②高齢者(60歳以上)の雇用:1名/5名	<2030年に向けた指標> ①15名 ②5名 <取組開始3年後に向けた指標> ①6名 ②2名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。